

## 目次

I. 報告 .....	5
A. 開発目的 .....	5
B. 開発する支援機器の想定ユーザ .....	6
C. 開発体制 .....	6
D. 試作した機器またはシステム .....	6
D-1.開発の概要 .....	6
D-2.トレッカーブリーズ英語版の機能 .....	7
D-3.現行のトレッカーブリーズ英語版と現行のブレイルセンス GPS ナビゲーションの比較 .....	8
D-4. 仮想歩行機能の仕様 .....	12
D-4-1.仮想歩行とは .....	12
D-4-2.仮想ナビゲーションの仕様 .....	13
D-4-3.仮想散歩の仕様 .....	14
D-5. 周辺施設自動案内 (GPS レーダー) の仕様 .....	14
D-6 マップマッチング機能の改良について .....	14
E. 開発方法 .....	15
E-1.概要 .....	15
E-2.開発されるトレッカーブリーズ日本語版の特徴 .....	17
E-3.地図データの変換 .....	18
E-3-1.開発状況 .....	18
E-3-2.道路データ .....	18
E-3-3.道路関係データ .....	19
E-3-4.地図データ変換ツールの開発 .....	19
E-3-5.地図データ変換ツール 操作仕様 .....	20
E-3-6.地図データ変換ツール 改定履歴 .....	20
E-4 周辺施設自動案内機能(GPS レーダー)について .....	20
E-4-1.GPS レーダーのエリア .....	20
E-5 マップマッチングについて .....	21
E-5-1 トレッカーブリーズで行った GPS + マップマッチングのアルゴリズム .....	21
E-5-2 デッドレコニング + マップマッチング .....	21
F. モニタ評価 .....	23

G. 開発で得られた成果 .....	23
G-1.今年度の開発目標 .....	23
G-2.できたこと .....	24
G-3 仮想散歩の実例.....	25
G-3-1.GPS モードから仮想モードへ切り替える.....	25
G-3-2.仮想現在地点の設定.....	25
G-3-3.仮想散歩の開始.....	25
G-3-4.仮想散歩中の自動案内情報.....	26
G-3-5.仮想散歩中の操作 .....	26
G-3-6.仮想散歩中の自動案内例 .....	27
G-4 周辺施設自動案内機能(GPS レーダー)のユーザインタフェース例.....	28
G-5 マップマッチングの例.....	29
G-5-1 GPS + マップマッチングの結果.....	29
G-5-2. デッドレコニングとマップマッチングを併用した場合の位置情報と方位情報の補正.....	30
H. 予定してできなかったこと .....	30
H-1.今後の開発スケジュール.....	32
I. 考察 .....	33
J. 結論.....	33
K. 健康危険情報 .....	33
L. 成果に関する公表.....	33
M. 知的財産権の出願・登録状況 .....	33
II. 開発成果の公表に関する一覧表.....	34
III. 開発成果の公表に関する刊行物・別刷.....	35